学校番号	3037

令和８年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	総合英語Ⅰ	3	1	Revised ELEMENT English Communication Ⅰ

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

本授業は、「聞くこと」、「話すこと（やり取り、発表）」、「読むこと」、「書くこと」という４技能５領域の力を総合的に向上させる授業です。教科書内容に関するトピックについて英語で話す活動を行います。また聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話す、書くといった言語活動も多く行います。積極的に取り組んでください。語彙や文法については、進学のためだけではなく将来的に英語を道具として使用できるようにするためにも、実際のコミュニケーションでどのように使われるかということをふまえて学習してほしいです。各題材を通して、あらゆるテーマに関する知識や背景に触れ、自身の考えを深め、多角的な視点で物事を捉える力の習得をめざします。「主体的に考えること」を意識して学習しましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・日常的・社会的な話題について，話される速さや，使用される語句や文，情報量などにおいて，多くの支援を活用すれば，必要な情報を聞き取り，概要や要点を目的に応じて捉えることができるようにする。	・日常的・社会的な話題について，使用される語句や文，情報量などにおいて，多くの支援を活用すれば，必要な情報を読み取り，書き手の意図を把握したり，概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができるようにする。	・日常的・社会的な話題について，使用する語句や文，対話の展開などにおいて，多くの支援を活用すれば，聞いたり読んだりしたことを基に，基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して伝え合うやり取りを続けることができるようにする。	・日常的・社会的な話題について，使用する語句や文，事前の準備などにおいて，多くの支援を活用すれば，基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して伝えることができるようにする。	・日常的・社会的な話題について，使用する語句や文，事前の準備などにおいて，多くの支援を活用すれば，聞いたり，読んだりしたことを基に，基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して伝える文章を書くことができるようにする。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	聞くこと・読むこと・話すこと（やり取り）、話すこと（発表）、書くことそれぞれの領域で英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について書かれた文等を聞き取り、文を読んで，その内容を捉える技能を身に付けている。また日常的な話題や社会的な話題などについて，情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意してやり取りや発表、あるいは書いて伝える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，必要な情報を聞くまたは読み取り，話し手の意図や概要，要点を捉えている。 コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，情報や考え，気持ちなどを，話して伝え合うやり取りを続けたり，論理性に注意してやり取りを行い、発表や書いて伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め，話し手に配慮しながら，主体的，自律的に英語で話されることを聞き、また読もうとしている。 また主体的，自律的に英語を用いて伝え合い話そうとし、書こうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Lesson 1 “Turning Over a New Leaf” Lesson 2 “Love beyond Species”	聞くこと	a: 英語特有の強弱のリズムや特有のリズムを理解し，聞き取ることができる。 b: 生徒同士の日常会話と，失敗に関する講義とペットに関する講義を聞き理解することができる。 c: 生徒同士の自己紹介の様子を聞き取ろうとしている。	定期考査 （リスニング） および 授業内活動
		読むこと	a: 英語の 5 文型，受動態，to 不定詞，現在完了形／現在完了進行形，分詞の限定用法を用いた文の構造を理解することができる。 b: 文章を読み,概要や要点,登場人物の心情を理解することができる。 c: 理解できなかった部分の解説などを聞き、内容を理解しようとしている。	定期考査 （リーディング） および 授業内活動/提出物
		話すこと （発表）	a: 本文の内容を理解している。また単語の発音やアクセントを正しく理解することができる。 b: 本文中の語句を利用し、内容についてのリテリングを行うことができる。 c: 難しい単語は言い換えるなど工夫をし、相手に伝わるように速度や声量に注意しながらリテンリングをしようとしている。	授業内活動/提出物
		書くこと	a: モデル音声を聞いてその内容を書き取り，自分が話す内容についてメモを用意することができる。 b: お気に入りの場面について伝えるメールの返信を書くことができる。 c: 自分の考えをまとまりのある文章で書こうとしている。	定期考査 （ライティング） および 授業内活動/提出物
	中間考査			
	Lesson 3 “Contributing to Our Planet” Lesson 4 “Messages for World Peace“	聞くこと	a: つながりやすい音と変化しやすい音を理解し，それらを含む発話を聞き取ることができる。 b: 環境に関する会話と，植樹イベントの説明や生徒同士の会話と，先生の説明を聞き取ることができる。 c: 自分たちができることについて，昨年の生徒のプレゼンテーションを例として聞き取ろうとしている。	定期考査 （リスニング） および 授業内活動
		読むこと	a: 関係代名詞，使役動詞,過去完了形，知覚動詞を用いた文の構造を文の構造を理解することができる。 b: 文章を読み,概要や要点,登場人物の心情を理解することができる。 c: 理解できなかった部分の解説などを聞き、内容を理解しようとしている。	定期考査 （リーディング） および 授業内活動/提出物
		話すこと （発表）	a: 本文の内容を理解している。また単語の発音やアクセントを正しく理解することができる。	授業内活動/提出物

			b: 本文中の語句を利用し、内容についてのリテリングを行うことができる。 c: 難しい単語は言い換えるなど工夫をし、相手に伝わるように速度や声量に注意しながらリテンリングをしようとしている。	
		書くこと	a: 話の内容をまとめ自分の言葉で表現することができる。 b: プレゼンテーションのためのアウトラインやポスターを用意することができる。 c: 自分の考えをまとまりのある文章で書こうとしている。	定期考査 （ライティング） および 授業内活動/提出物
	期末考査			
2	Lesson 5 “Fashion and Sustainability”	聞くこと	a: 発音されなくなる音や弱く発音される音,短縮形を理解し，それらを含む発話を聞き取ることができる。 b: 衣服に関する会話と，ファストファッションについての説明、また感謝の表現を含む会話と，感謝についてのスピーチを聞き取ることができる。 c: 会話や説明、スピーチを聞き取ろうとしている。	定期考査 （リスニング） および 授業内活動
		読むこと	a: 関係代名詞の非限定用法やas～asを使った同等比較,関係代名詞のwhatや同格のthat節を取る名詞を用いた文の構造を理解することができる。 b: 文章を読み,概要や要点,登場人物の心情を理解することができる。 c: 理解できなかった部分の解説などを聞き、内容を理解しようとしている。	定期考査 （リーディング） および 授業内活動/提出物
	Lesson 6 “Reaching Out to Others”	話すこと （発表）	a: 本文の内容を理解している。また単語の発音やアクセントを正しく理解することができる。 b: 本文中の語句を利用し、内容についてのリテリングを行うことができる。 c: 難しい単語は言い換えるなど工夫をし、相手に伝わるように速度や声量に注意しながらリテンリングをしようとしている。	授業内活動/提出物
		書くこと	a: 話の内容をまとめ自分の言葉で表現することができる。 b: No Fast Fashion Campaign について、良い点と悪い点を書き出して整理し、自分にとって大切な人に感謝の手紙を書くことができる。 c: 自分の考えをまとまりのある文章で書こうとしている。	定期考査 （ライティング） および 授業内活動/提出物
	中間考査			
	Lesson 7 “The Wonders of Language”	聞くこと	a, b ： オノマトペや文化遺産に関する会話やプレゼンテーションを聞き取ることができる。 c: 会話やプレゼンテーションを聞き取ろうとしている。	定期考査 （リスニング） および 授業内活動
		読むこと	a: 関係副詞や seem[appear]＋to 不定詞を用いた文や分詞構文や目的格または所有格による動名詞の意味上の主語を含んだ文の構造を理解することができる。 b: 文章を読み,概要や要点,登場人物の心情を理解することができる。 c: 理解できなかった部分の解説などを聞き、内容を理解しようとしている。	定期考査 （リーディング） および 授業内活動/提出物
	Lesson 8 “Passing Down Cultural Treasures”	話すこと （発表）	a: 本文の内容を理解している。また単語の発音やアクセントを正しく理解することができる。 b: 本文中の語句を利用し、内容についてのリテリングを行うことができる。 c: 難しい単語は言い換えるなど工夫をし、相手に伝わるように速度や声量に注意しながらリテンリングをしようとしている。	授業内活動/提出物
		書くこと	a: 話の内容をまとめ自分の言葉で表現することができる。 b: 物語を効果的に伝えるための準備をし、またクメールシルクを紹介する製品カードを書くことができる。 c: 自分の考えをまとまりのある文章で書こうとしている。	定期考査 （ライティング） および 授業内活動/提出物
	期末考査			
3	Lesson 9 “Technology and Discoveries”	聞くこと	a , b : 実験器具に関する会話や実験の手順に関する説明やボランティア活動に関する会話や説明を聞き取ることができる。 c: 説明や会話を聞き取ろうとしている。	定期考査 （リスニング） および 授業内活動
	Lesson 10 “Standing Up	読むこと	a: 形式主語の it や be 動詞の補語になる that 節を用いた文や仮定法過去／仮定法過去完了，過去完了進行形を用いた文の構造を理解することができる。 b: 文章を読み,概要や要点,登場人物の心情を理解することができる。	定期考査 （リーディング） および 授業内活動/提出物

	for Human Rights”		c: 理解できなかった部分の解説などを聞き、内容を理解しようとしている。	
		話すこと（発表）	a: 本文の内容を理解している。また単語の発音やアクセントを正しく理解することができる。 b: 本文中の語句を利用し、内容についてのリテリングを行うことができる。 c: 難しい単語は言い換えるなど工夫をし、相手に伝わるように速度や声量に注意しながらリテンリングをしようとしている。	授業内活動/提出物
		書くこと	a: 話の内容をまとめ自分の言葉で表現することができる。 b: 権活動家を紹介するショートエッセイやアパートの見学の申し込みフォームに記入することができる。 c: 自分の考えをまとまりのある文章で書こうとしている。	定期考査（ライティング）および 授業内活動/提出物
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度